

「第2期生駒市スポーツ推進計画【計画案】」に対するパブリックコメントにおける意見及び生駒市スポーツ推進審議会の考え方

番号	意見箇所	意見の概要	意見に対する生駒市スポーツ推進審議会の考え方	修正内容
1	P24	ソフトボールやゲートボールなど、地区別の競技大会に助成金があったが、助成金の対象にならない競技があるのが不思議である。	令和元年度に廃止事業となった市民体育祭では、自治会対抗競技のソフトボール、ゲートボール、小学校区対抗競技のバレーボール、バドミントン、グラウンド・ゴルフの5種目を選定し、開催していました。また、出場される自治体や校区団体全てに、参加奨励金を支出していましたが、約15年前に奨励金制度は廃止しています。 なお、計画(案)では、基本目標1「“個”と“ライフステージ”に応じたスポーツ活動の展開」の中で「スポーツ競技者への協力・支援」を施策として掲げており、引き続き各種競技大会や競技者の支援を行ってまいります。	原案のとおりとします。
2	P27	小学校の体育館を利用しスポーツを行っている。学校所有の備品を活用しているが、老朽化しているため自費購入も検討したが高額なため断念した。備品購入について市担当課に相談したが、教育活動で必要となる費用を優先的に支出することとなるため、備品購入は難しいとのことであった。高額な備品購入に対して助成をしてもらえるような身近で誰でも気軽に参加できる環境の整備をお願いしたい。	限られた予算の中で教育活動に関する費用を優先的に支出する必要があるため、学校体育施設開放事業に係る備品の購入費にまで充てることが難しい状況となっています。また、備品購入に対しての助成も難しい状況となっています。 なお、計画(案)では、基本目標2「だれもが気軽にスポーツができる環境の整備」の中で「スポーツ施設の整備と充実」を施策として掲げており、様々な支援を通して今後も安全で安心してご利用いただける身近なスポーツ環境の整備を図ってまいります。	原案のとおりとします。